

## 阿賀町地域福祉活動計画推進アンケート（結果）

### 基本目標1 みんながお互いさまといえるまちづくり

【プラン1】 お互いさまで支え合うしくみづくり		評 価							
		個 人				地 域			
取組内容		A	B	C	D	A	B	C	D
1	お互いさまの意識をもち、ゴミ出し等負担にならない程度の助け合い活動を行っている。	10	6	4	2	5	11	3	1
2	困っている、手伝ってほしいときに相談できる人を増やします。	7	7	8	0	4	11	3	2
3	暮らしの困りごと（除雪・ゴミ出し・買い物・移動）について、助け合えるときは、声をかけてみる。	11	6	3	2	6	6	7	1
4	ボランティア活動に興味・関心を持ってみる。	12	7	3	0	6	9	4	1

①ゴミ分別が間違っていたら出しなおすなどを行っている。（月に1度掃除の日にゴミステーションの掃除を行っている。委1週間ごとに担当者が分別しなおしている。）

②ゴミ出しの分別が難しい。個人としてはすでにゴミ出しの手伝いを行っている、または手伝いたい気持ちはあるが、ゴミ出しを頼む側は、プライバシーの問題もあるので頼みづらいのではないかと。

③お互いに助け合いができてきている場面が多い。ゴミ出しの分別ができない人がいる。（高齢になると難しい）

④サロンや学際なら学内で、コミュニティーの人と普段から繋がり、困った時に話し合える関係性を築いている。代表者だけが頑張るのではなく、段取りをすすめる人、連絡する人などそれとなく役割を担当しコミュニティーを継続している。

⑤熊・猿被害があった時はテレビ電話にて京ノ瀬区長発信で区の人に情報提供している。助けて欲しい時、周囲の人にお願ひしにくい。

⑥頼む側は頼みにくいという気持ちがある。頼まれたらできるという気持ちがある。お互いに言いにくい環境がある。

【プラン2】 見守りあえる関係づくり		評 価							
		個 人				地 域			
取組内容		A	B	C	D	A	B	C	D
1	地域の作業やお祭りなどの行事に積極的に参加します。	16	6	0	0	12	6	1	1
2	世代を超えて地域の集いに参加します。	10	9	3	0	6	8	6	0
3	地域や近所の人と会ったら挨拶をします。	18	4	0	0	14	6	0	0
4	近所の人の様子に変化がないか気かけあいます。	5	13	1	3	4	9	7	0
5	近所で気になる人がいたら民生委員や社会福祉協議会に相談をします。	7	7	5	3	5	7	8	0

①狐の嫁入り行列に参加し、楽しかった。

- ・地区の共同作業や祭りは人手が課題になっている。広沢区ではしめ縄作りができなくなるが、購入するなど新しい形で伝統行事をつないでいる。規模の大きい地区ほど区の集まりに参加しない人が増えている課題がある。
- ・地区の朝清掃（月1回）に参加している。

②子どもが少ないので行事の継続が難しい。地域でのラジオ体操に老人クラブが参加する。

③自分からも挨拶はしているが、地域の方から先に挨拶してもらえ。

地域の方と会ったときは挨拶している。

⑤自分の住む地域の民生委員がこまめに訪問してくれる。